



Travelogue

3

京都から琵琶湖に向かうルートは、三つ。

五条通から山科を抜けて、大津に至る道
大原から北の方へぬけていく、途中越え
そして、



白川通を右に折れて、比叡山ドライブウェイを
横目に抜けて行く、山中越え。



その名の通り、山の中を越えて行く。
ずっとこんな、ワインディングが続く。



三つのルートでどれが一番かと言えは、この山中越え
山を登りきると、琵琶湖が目の前に広がるポイントがある。

あのなんとも不思議な光景は、此处でしか見れない。



山を下って、そのまま西岸を走る。
いつも通りのコース。

琵琶湖の北の方は、奥琵琶湖とよばれている。
古い町並みが残っていたり、湖水も同じ湖とは思えないぐらい
南部より美しい。



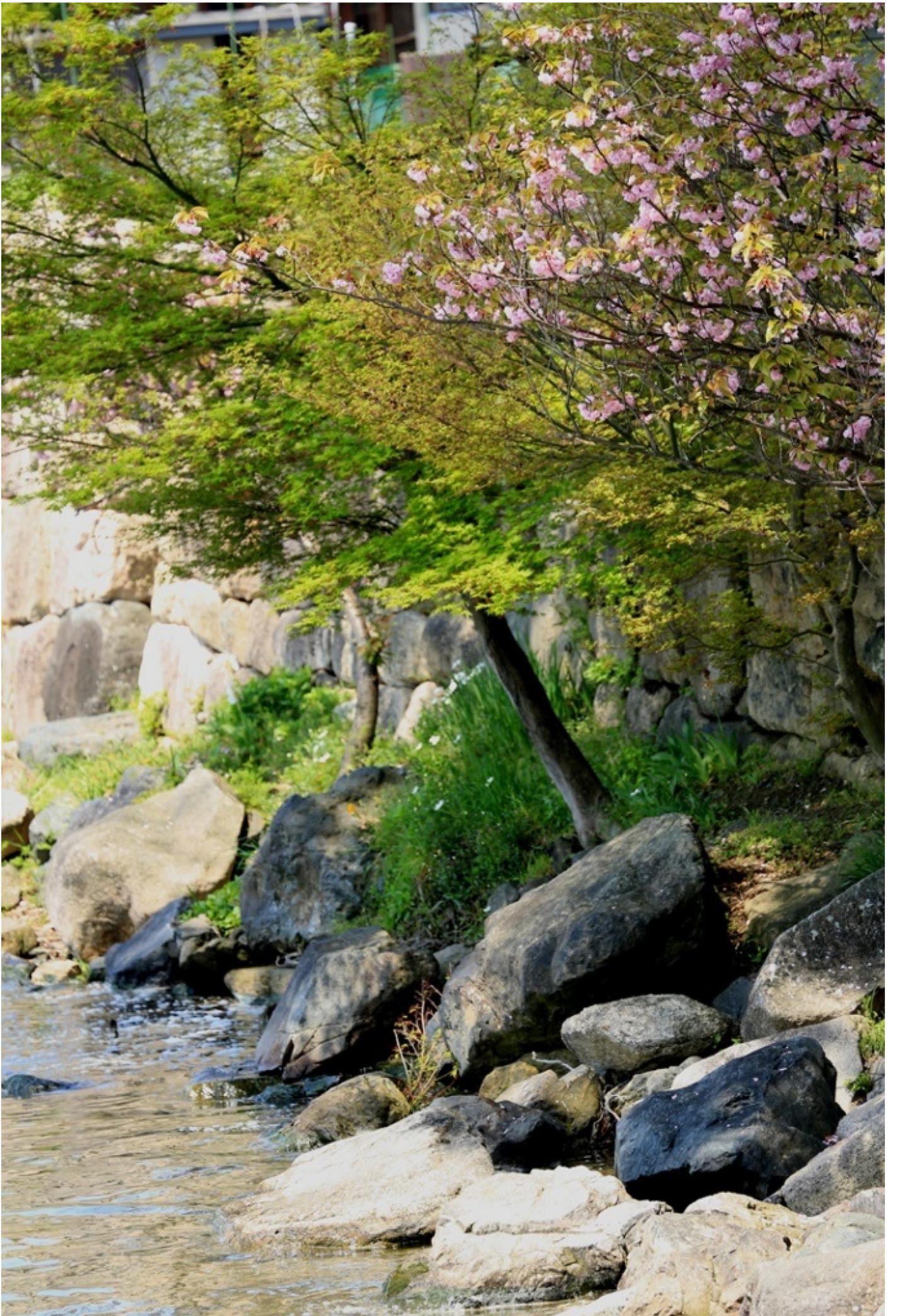
そして、静かだ。



人の声も、クルマの音もしない。
都市のもつ、あの絶え間ないざわめきが、全く聞こえて来ない。









海津大崎にある骨董屋さんのベランダ

湖を眺めながらのコーヒー
こんなところで、フレンチプレスに出会うとは
思っていなかった。



何が釣れるんだろう。

魚釣りの趣味が無いので、分からないのだけど、
こんないい一日なら、釣れなくてもいいような気がする。





なわけ、ないか。

どおれ、ちょっと見学、見学







いいな、この子。
透けるほどのうす手に朱だけで描かれた緋のような模様。
直線的な横顔もかわいい。紅茶にあいそう。
この子を、もらってかえることにしよう。



うちにおいで。





そろそろお昼か。



少し散歩して







もう少し奥へと行ってみる



この海津の大崎は、桜でも有名で
この緑の天井が、全て桜色になる。



人出で、いっぱいになるんだろうけど。

湖岸沿いの道路を南に下って行く







こういうの、なんて言うんだろう
石浜？
裸足にはならない方がよさそう

木陰でひと休み



山側に自動車専用道路が出来たお陰か、
湖岸の道は、サイクルコースの標識が沢山設置されている



こんなおじさんとか、
いかにもな格好をしている人たちとか、





季節によって、干満が有るのかな
冬は雪が積もるので、水量が少なくなるかもしれない
ずっと水の中であって、育ったのではないと思う







京都には、ほんの数十年前まで巨椋池という巨大な湖があった。
残っていれば、これに似た風景が見られたかもしれない。



畑や道路になってしまったのが残念だ。

<https://www.youtube.com/watch?v=eNL6mTMy-So>

passer un après-midi 6 午後の過ごし方」	http://p.booklog.jp/book/87771
Photo 「空と窓と、京都水族館はペンギンで一杯です」	http://p.booklog.jp/book/87552
「passer un après-midi 5 午後の過ごし方」	http://p.booklog.jp/book/87350
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+1」	http://p.booklog.jp/book/87057
Photo 「花水硝」	http://p.booklog.jp/book/86821
「passer un après-midi 4 午後の過ごし方」	http://p.booklog.jp/book/86636
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou」	http://p.booklog.jp/book/86313
「passer un après-midi 3 午後の過ごし方」	http://p.booklog.jp/book/86112
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです Qu」	http://p.booklog.jp/book/85799
「passer un après-midi 2 午後の過ごし方」	http://p.booklog.jp/book/85513
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです nYa」	http://p.booklog.jp/book/85209
「passer un après-midi 午後の過ごし方」	http://p.booklog.jp/book/84911
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」	http://p.booklog.jp/book/85209
「Travelogue ep.02 桜巡り」	http://p.booklog.jp/book/84667
「黄金の麦畑」	
1.Largo	http://p.booklog.jp/book/58662
2.Allegro molto	http://p.booklog.jp/book/83865
3.Adajo (連載中)	
「黄昏の王国」	
イーリアス編 ●update	http://p.booklog.jp/book/49612
アリシア編	http://p.booklog.jp/book/51254
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」	http://p.booklog.jp/book/84165
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mu」	http://p.booklog.jp/book/83952
「Travelogue ep.01」	http://p.booklog.jp/book/83694
Photo 「Hina」	http://p.booklog.jp/book/83499
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです itu」	http://p.booklog.jp/book/82880
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです yo」	http://p.booklog.jp/book/82643
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mi」	http://p.booklog.jp/book/82160
Photo 「からくれないに ni」	http://p.booklog.jp/book/81713

Photo 「bleu, jaune, vermillion」	http://p.booklog.jp/book/81111
Photo 「H.45」	http://p.booklog.jp/book/80229
Photo 「Fly me to Paris I ～XIV」	
Photo 「祇王 こけのころも」	http://p.booklog.jp/book/74864
Photo 「空と雨と6月と」	http://p.booklog.jp/book/74060
小説	
「ネガティブズ2」	
「ネガティブズ」	http://p.booklog.jp/book/73051
Photo 「空と僕と自転車とni」	http://p.booklog.jp/book/72996
Photo 「空と僕と自転車と」	http://p.booklog.jp/book/72092
Photo 「空と椿と木蓮と、そして花水木」	http://p.booklog.jp/book/71344
Photo 「空と雲と、ぜんぶ鳥のいたずら」	http://p.booklog.jp/book/70700
Photo 「空と雲と、ときどき春の野に行く」	http://p.booklog.jp/book/70137
Photo 「空と月と、夜桜デート」	http://p.booklog.jp/book/69415
Photo 「空と木と、ときどきの梅暦」	http://p.booklog.jp/book/68722
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです ni」	http://p.booklog.jp/book/65536
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです」	http://p.booklog.jp/book/64153
Photo 「空と木とたまに月」	http://p.booklog.jp/book/62540
Photo 「からくれないに」	http://p.booklog.jp/book/61473
Photo 「空と雲と、ときどき月」	http://p.booklog.jp/book/36294
Photo 「夢みる桜」	http://p.booklog.jp/book/45286

— 僕カノシリーズ —

「僕が彼女に殺された理由（わけ）」 ●update	http://p.booklog.jp/book/31906
「僕と彼女の選択の事由（わけ）」	http://p.booklog.jp/book/35498
「僕と彼女はそれしか答えを見つけられなかった」	http://p.booklog.jp/book/36101
「僕と彼女はそれでも答えを探し続ける」	http://p.booklog.jp/book/36617
「僕と彼女と複雑な関係者たち」	http://p.booklog.jp/book/37238
「僕と彼女と単純な関係式」	http://p.booklog.jp/book/37731
「僕と彼女と校庭で」	http://p.booklog.jp/book/38409
「僕と彼女と校庭で 夏」	http://p.booklog.jp/book/38977

「僕と彼女のアリア」

<http://p.booklog.jp/book/46524>

「僕と彼女のインベンション」 (次回)

— その他 —

傘がない

<http://p.booklog.jp/book/69798>

夕暮れの赤ちょうちん

<http://p.booklog.jp/book/42024>

いもうと

<http://p.booklog.jp/book/40794>

サマータイム・ブルース

<http://p.booklog.jp/book/34054>

危険なドライビングマジック

<http://p.booklog.jp/book/33630>

デフラグメント

<http://p.booklog.jp/book/33116>

●update

インフルエンス あのころの僕たち

<http://p.booklog.jp/book/32752>

花舞い、名残り雪

<http://p.booklog.jp/book/32187>

詞画集 「ただ憧憬だけを」

<http://p.booklog.jp/book/34472>

画集 「彼と彼女の表紙画集」

<http://p.booklog.jp/book/39345>